

令和6年度胸部X線検査精度管理調査実施要領

公益社団法人 全国労働衛生団体連合会

1 目的

本調査は、各施設が実施する胸部X線検査の撮影技術（画像処理技術を含めた総合技術）、画像評価技術及び精度管理の実施状況について評価するとともに、必要な指導を行うことにより、信頼性の高い優良な健（検）診施設を育成することを目的としています。

2 対象施設

胸部X線検査を実施する健（検）診施設。

3 実施方法

(1) 画像の提出

① 提出画像

健（検）診として令和6年1月から令和6年10月の間に撮影した平均的体型で異常所見のない健常者（男性）の胸部単純X線画像（PA）3例。

② 提出方法

3枚の胸部画像を匿名化しDICOMファイルとして記録、1枚または3枚のCD-RまたはDVDに収録して提出してください。

(2) 提出書類等

① 施設における精度管理実施状況が把握できる次の調査書類を作成、提出してください。

- ・ 様式 1 胸部X線検査精度管理調査票
- ・ 様式 2 胸部画像撮影条件等調査票
- ・ 様式 3 読影モニタの品質管理に関する調査票
- ・ 様式 4 デジタルシステムによる撮影条件・画像処理条件調査表
- ・ 様式 5 参加施設が評価した「画質評価票」
- ・ 読影モニタの不変性試験報告書

② CD-R / DVD及び関係書類の提出先

公益社団法人 全国労働衛生団体連合会

〒108-0014 東京都港区芝 4-11-5 田町ハラビル5 階

電話：03-5442-5934

- ・ 送付費用は、参加施設がご負担ください。
- ・ 提出されたCD-R / DVDは原則として返却いたしません。
- ・ 全衛連が登録廃棄業者に委託して破碎処理・廃棄いたします。

※ 画像・書類の準備に際しては、「資料等提出上の注意点」をご確認ください

4 審査基準

(1) 審査基準

画像審査：提出された DICOM 画像「3 画像」を「胸部 X 線検査審査基準」に基づいて評価します。審査の配点は別紙「審査配点表」が用いられます。

書類審査：提出された書類について、「胸部 X 線検査精度管理調査基準」に基づいて評価します。審査の配点は別紙「審査配点表」が用いられます。

(2) 審査者

画像：胸部 X 線検査専門委員会委員が審査します。

書類：胸部 X 線検査専門委員会の指示で事務局が審査します。

5 成績判定方法

施設の成績は、次の①～④のいずれかに総合評価されます。

① 総合評価 A (優) 85 点以上

画像全体が鮮明で病変を容易に視認しやすい水準であり、精度管理も適切に実施されている。

② 総合評価 B (良) 70 点以上 85 点未満

評価水準には達しないものの、画像は鮮明で病変を容易に視認しやすい水準であり、精度管理も適切に実施されている。

③ 総合評価 C (可) 60 点以上 70 点未満

日常 X 線診断は可能と考えられるが、画像が鮮明とまでは評価できない。
また、精度管理においても改善が必要である。

④ 総合評価 D (不可) 60 点未満

画像全体が不鮮明で、日常 X 線診断には適さない。また、精度管理においても改善が必要である。

6 評価結果の通知等

(1) 評価結果の通知

審査終了後、「評価結果通知書」を令和7年2月に送付します。

(2) 評価結果の公表

評価基準を満たした施設については、「全衛連総合精度管理調査結果の概要」(冊子)として公表するほか、全衛連ホームページにその成績を公表します。

評価 A は「優」、評価 B は「良」と表示します。

7 評価結果通知後の対応

- (1) 評価 C 及び評価 D とされた施設は、その改善策および対応結果を「評価結果の活用状況調査票」を全衛連事務局に提出してください。また、様式1 精度管理調査票の回答内容から、厚

生労働省が公表する肺がん検診に関する「事業評価のためのチェックリスト（検診実施施設用）」の事項から見て改善を要すると判断した場合、精度管理等調査票コメント票により指摘しますので、改善のためにご利用ください。

- (2) 評価C及び評価Dとされた施設は、全衛連の実施する胸部X線検査研修会に担当職員を参加させてください。
- (3) 「要実地指導」の対象と通知された施設は、令和7年度の早い時期までに専門委員会委員による「実地指導」を受けてください。（実地指導費用は、別途実費を負担していただきます。）

8 参加申込

(1) 申込方法

全衛連HPの「精度管理調査申込」から「胸部X線検査精度管理調査」を選択し、申込フォームに必要事項を記入し、令和6年9月30日（月）までにお申し込み下さい。

(2) 申込及び提出期限

申込期限 : 令和6年 9月30日（月）

振込期限 : 令和6年10月31日（木）

調査票、画質評価票及びCD-R / DVDの提出期限

: 令和6年10月31日（木）必着

9 参加費用

- ・全衛連会員 33,000 円（消費税10% 3,000円 本体30,000円）
- ・会員以外 60,500 円（消費税10% 5,500円 本体55,000円）

10 その他

- ・申し込みフォーム記入上のお願いは「資料記入上の注意点」に記載されていますのでご参照ください。
- ・様式1、様式2、様式3、様式4、様式5、も同様にホームページからダウンロードしてください。

「全衛連HP」⇒「総合精度管理事業」⇒「胸部X線検査精度管理調査」⇒
「胸部X線検査精度管理調査実施要領」

(<https://www.zeneiren.or.jp/management/download01.html>)

別紙 審査配点表

A. 解剖学的指標による評価 (70点)

評価項目		評価点	評価摘要区分	
骨格系	鎖骨 肋骨 胸郭	10点	a	良く見える
			b	見える
			c	見えにくい
	胸椎	10点	a	よく見える
			b	見える
			c	見えにくい
縦隔	左肺動脈 下行枝	10点	a	全体がよく見える
			b	全体が見える
			c	部分的に見える
気道系	気管・ 主気管支	10点	a	左主気管支下縁まで見える
			b	分岐部・右主気管支下縁まで見える
			c	上縦隔部の気管が見える
肺実質	右横隔膜の描出	10点	a	右肺下縁が見える
			b	肺血管が見える
			c	肺血管が見えにくい
	肺血管	20点	a	右下肺外側末梢血管が側枝まで見える
			b	右肺野中層部血管影の太さが分かる
			c	右下行肺動脈の辺縁が明瞭に見える

B. 物理的指標による評価 (30点)

コントラスト	心血管及び 肩甲骨と肋骨外縁	10点	a	コントラストが明瞭
			b	コントラストが適切
			c	コントラストがやや不適切
肺野濃度	肺全体及び 第6-7後肋間	8点	a	全体が適切
			b	中肺野は適切
			c	中肺野がやや不適切
縦隔濃度	心臓・胸椎	3点	a	心臓・胸椎の濃度が適正
			b	心臓・胸椎の濃度がやや足りない
			c	心臓・胸椎の濃度が不適切
粒状性	肺野の粒状性	2点	a	概ね適正
			c	荒い
	心臓下縁の粒状性	2点	a	概ね適正
			b	
			c	荒い
鮮鋭度	右下肺血管のボケ	3点	a	概ね良好
			b	ややボケている
			c	ボケている
DR圧縮	適正性	1点	a	概ね適正
			c	不適正
ノイズ 低減処理	適正性	1点	a	概ね適正
			c	不適正
減点		-1点	第1胸椎両側横突起の欠如	
		-1点	肩甲骨排除不足	
		-1点	肺底部欠如	
		-1点	中心線からのズレ	
		-1点	過度な周波数処理	
		-1点	アーチファクト	

C. 精度管理に関する評価

胸部X線検査実績の把握	-2点	胸部X線検査の実施数・要精検数の把握の有無
胸部X線検査要精検率	-2点	要精検率(再検査を含む)が3.0%超
対策型肺がん検診精検受診率	+2点	精検受診率70%以上
任意型肺がん検診精検受診率	+2点	精検受診率50%以上
専門医等による二重読影	-2点	肺がん検診チェックリスト・実施機関用の要件
内部精度管理委員会の設置	+2点	肺がん検診チェックリスト・実施機関用の要件
モニタの管理	-2点	適切な不変性試験結果報告書の提出がない場合
被ばく線量の管理	-2点	NDD法による推計値が0.2mGyを超え、線量指標値がメーカー推奨値の2倍を超える場合